**令和５年度「新エネ大賞」　応募申請書**

**「導入活動部門」**

　令和５年　　月　　日

**一般財団法人　新エネルギー財団**

**会　長　　　 市 川　　祐 三　　　殿**

【応募申請者（代表）】

住　　所　　　〒

事業者名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

【応募申請者（共同）】

住　　所　　　〒

事業者名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

【応募申請者（共同）】

住　　所　　　〒

事業者名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

**令和５年度「新エネ大賞」に下記の案件を応募申請します。**

応募案件名：

【注記】

○代表者氏名は応募申請案件に関する責任者としてください。

○複数の事業者が共同で応募する場合のみ、応募申請者（共同）に記載してください。共同申請が3社以上の場合は、上記の様式を追加ください。

新エネルギー財団受付（事務局記載欄）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受付年月日 | 令和５年　　月　　日 | 分類番号 |  |

**応募者概要・連絡先**

|  |  |
| --- | --- |
| **応募者概要** | **担当者氏名・連絡先等** |
| 応募申請者（　代表　） | 事業者名 |  | 氏名 |  |
| 業種 |  | 部署 |  |
| 事業概要 |  | 役職 |  |
| E-mail |  |
| TEL |  |
| 資本金（※） |  | 〒 |  |
| 従業員数（※） |  | 住所 |  |
| 応募申請者（　共同　） | 事業者名 |  | 氏名 |  |
| 業種 |  | 部署 |  |
| 事業概要 |  | 役職 |  |
| E-mail |  |
| TEL |  |
| 資本金（※） |  | 〒 |  |
| 従業員数（※） |  | 住所 |  |
| 応募申請者（　共同　） | 事業者名 |  | 氏名 |  |
| 業種 |  | 部署 |  |
| 事業概要 |  | 役職 |  |
| E-mail |  |
| TEL |  |
| 資本金（※） |  | 〒 |  |
| 従業員数（※） |  | 住所 |  |

（※） 地方自治体の場合、記載不要

新エネ大賞応募のきっかけとなったのはどれですか？

□ 新エネルギー財団からの電話、メール等の案内があったから

□ 新エネルギー財団のホームページを見たから　　　　　□ 経済産業局からの案内あったから

□ 自治体からの案内があったから （具体的に：　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　）

□ 関係団体からの案内があったから （団体名：　　　　　　 　 　　　　　　　 　　　）

□ 新聞、雑誌等記事・広告を見たから （媒体名：　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　）

□ その他 （具体的に：　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**応募内容説明書**

**１．概要説明**

|  |
| --- |
| **１．１ 導入活動又は普及啓発活動の概要**・事業の背景や経緯を含めて簡潔に記載してください。・図や表などを使って可能な限りわかりやすく記載してください。 |

|  |
| --- |
| **１．２　導入活動又は普及啓発活動の特長**・詳細説明に記載した内容を簡潔に記載してください。・図や表などを使って可能な限りわかりやすく記載してください。 |

**２．詳細説明**

|  |  |
| --- | --- |
| **２．１ 先進性・独創性　（評価項目）**

|  |
| --- |
| ・類似の導入事例と比較して先行した改善や新技術があるか記載してください。・他と異なる独創的な導入の取組み（事業スキーム、地域との連携、普及活動等）及び従来の発想と異なる取り組みが見られるか記載してください。・他と異なる独創的な普及啓発の取組み（活動体制、地域との連携、活動内容）及び従来の発想と異なる取組みがみられるか記載してください。・先進性や独創性について、根拠に基づいた客観的な評価を記載して下さい。【記載例】：「・・・日本初の取組みである」「・・・他に類を見ない事例である」等 |

 |

|  |
| --- |
| **２．２　利用・活動実績　（評価項目）**・導入設備（海外を含む）は正常に運転、利用されているか記載してください。・活動実績が多くあり当該活動で付随してもたらされた意識の変化、気づき、熱意などの成果が見られるか。また、資金調達や収支状況が適切か（民間活動の場合）記載してください。・導入活動や普及啓発を開始した時期を正確に記載してい下さい。【記載例】令和○○年〇月開始、○年○ヵ月の間に○○○○件の導入実績がある。 |

|  |
| --- |
| **２．３ 発展性・将来性　（評価項目）**・導入活動（海外を含む）として、他地域への広がりが可能であるか、経済的メリットの視点から費用対効果に優れているか（投資金額、収支計画、回収期間等）、また、社会に与える影響が大きく波及効果が期待できるか記載してください。・普及啓発活動として、今後の活動計画（体制、運営方法等）があり、活動の実効性及び持続性がみられるか、また、社会に与える影響が大きく、波及効果が期待できるか記載してください。・市場（海外も含む）における優位性（市場規模や将来計画等）はあるか。・国等の補助金を利用している場合、補助金なしで自立に向けた取り組みをしているか記載してください。 |

**３．補足**

|  |  |
| --- | --- |
| **３.１ 補助金制度の利用**

|  |
| --- |
| ・公的な補助金制度などを利用している場合は、「補助金名称」、「補助元」、「補助率」、「補助金額」について記載してください。 |

 |

|  |  |
| --- | --- |
| **３.２ 受賞歴、発表歴**

|  |
| --- |
| ・本活動に関する表彰等の受賞歴及び学会・新聞等への発表状況について記載してください。 |

 |

|  |  |
| --- | --- |
| **３.３ 広報活動について（評価項目）**・「応募要領」にありますように、新エネ大賞を受賞された際には、ENEX2024（令和6年1月31日～2月2日に開催予定）展示会場内に開設される「新エネ大賞アワードコーナー」への出展をお願いします（出展費用は申請者負担）。

|  |
| --- |
| ・新エネ大賞を受賞された際には、どのような広報活動を実施されるか具体的に記載してください。（例：自社・業界団体・地元紙などのプレスリリース、名刺・パンフレット・カタログなどに新エネ大賞エンブレムを使用、展示会への出展、講演会・セミナーの企画や参加、見学会・ツアーの開催など） |

 |